

# 参加者の皆様へ

- ✓ 記録や取材のため、会議の様子を撮影、録音します。
- ✓ 動画の一部は、後日、松戸市公式YouTubeで配信します。
- ✓ 写真の一部は広報に使用する可能性があります。
- ✓ 写りたくない方は、お近くの事務局までお声掛けください。
- ✓ 参加者が写真を撮影される場合は、他の参加者の個人を特定できない写真となるようにご配慮をお願いします。
- ✓ 十分ご配慮いただければ、その写真をSNSへ投稿していただいても構いません。

# 傍聴者の皆様へ

- ✓ グループワーク及びカードゲーム中については、席を立ち見ることは可能ですが、参加者への声掛けをしない、参加者の中に入り込まない、参加者の導線を妨げないでください。
- ✓ 傍聴人は、会議での発言はできません。
- ✓ 写真撮影・SNSへの投稿などは、良識の範囲内で行っていただいて問題ありません。ただし、参加者やその発言が特定されないよう、十分に注意してください。
- ✓ 動画撮影や録音は、主催者の許可がある場合以外は行わないでください。

# 会場の皆様全員へ

- ✓ 地震、火事等の災害時には、会場のアナウンスやスタッフの指示に従い、落ち着いて行動してください。

# 松戸市環境未来会議2025

## 第1回 脱炭素を身近に感じよう！

2025年6月15日(日)13:00～17:00  
キテミテマツド9階 アートスポットまつど



## 【目的】

- ✓ 松戸市は、気候変動問題に対処するため、市民、事業者、行政が連携して取り組み、二酸化炭素排出量を実質ゼロ（＝ゼロカーボン）とすることを目指しています。
- ✓ この会議では、この問題について学びながら議論を重ね、「ゼロカーボンシティまつど」の実現に向けた取り組みをまとめます。

## 【参加者】

- ✓ 無作為に抽出した松戸市民から応募者を募り、世代構成や男女比が市の縮図となるように、50名の参加者を選びました。

**参加者：松戸市民50名**

**主催：松戸市**

**アドバイザー：尾内 隆之 先生**（流通経済大学 法学部 法学研究科 教授）

**司会進行：平野 将人 氏**（一般社団法人銀座環境会議 代表）

**ファシリテーター：松戸市を中心に活動する方たち**

**運営：株式会社エックス都市研究所**

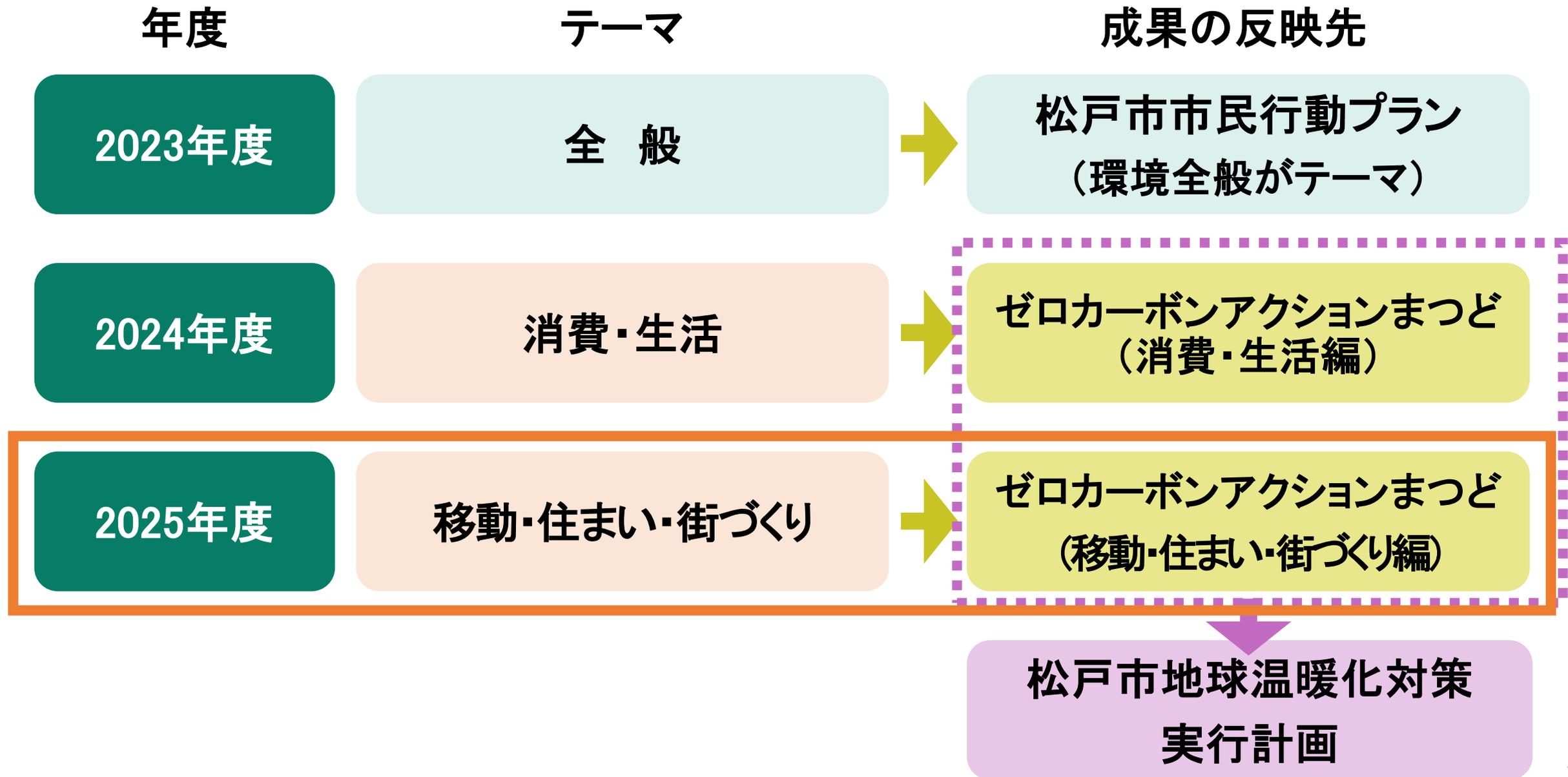
**本日の講師**

**江守 正多先生**（東京大学未来ビジョン研究センター副センター長・教授）

**松戸市よりご挨拶**

# 松戸市環境未来会議の概要





## 第1回

### 脱炭素を身近に感じよう！

2025年6月15日(日) 講師 江守 正多 先生

## 第2回

### 脱炭素な住まいについて考えよう！

2025年7月13日(日) 講師 宮田 征門 先生、竹内 昌義 先生



## 第3回

### 脱炭素な移動について考えよう！

2025年8月24日(日) 講師 松橋 啓介 先生



## 第4回

### 脱炭素な街づくりについて考えよう！

2025年9月28日(日) 講師 倉坂 秀史先生



投票

## 第5回

### 目指せ！脱炭素な松戸市

2025年10月26日(日)

- |             |  |
|-------------|--|
| 13:00～13:30 | 開会   |
| 13:30～14:50 | カードゲームの体験  |
| 14:50～15:05 | 休憩   |
| 15:05～15:30 | カードゲームの振り返り  |
| 15:30～16:15 | 講義「気候変動のリスクと市民の行動」<br>講師 江守 正多 先生<br>(東京大学未来ビジョン研究センター副センター長・教授) |
| 16:15～16:25 | 休憩   |
| 16:25～16:50 | カードゲームと講義を踏まえた振り返りワーク  |
| 16:50～17:00 | 閉会   |

# 参加者同士の自己紹介

## 【お話頂く内容】

- ✓ 呼ばれたいお名前
- ✓ なにをやっている人か？（お仕事、プライベート）
- ✓ 案内状が届いて感じたこと  
など

## 【時間】

- ✓ 1人1分程度

# 講義 「気候市民会議に期待されること」



【出典】流通経済大学ホームページ

【講師】尾内 隆之 先生

流通経済大学法学部大学院法学研究科教授（法学部長）

【専門】政治学

（現代民主主義理論、環境政治）

## 略歴

- 東北大学文学部卒業
- 東北大学大学院文学研究科博士前期課程修了（文学修士）
- 現在は、流通経済大学法学部大学院法学研究科に所属
- 熟議民主主義論、環境問題の政策と意思決定、科学と政治の関係などをテーマに研究

# 講義 「気候変動のリスクと市民の行動」



【出典】東京大学ホームページ

## 【講師】江守 正多 先生

- 東京大学未来ビジョン研究センター 副センター長・教授
- 東京大学大学院総合文化研究科広域システム科学系 教授(兼務)

## 【専門】気候科学

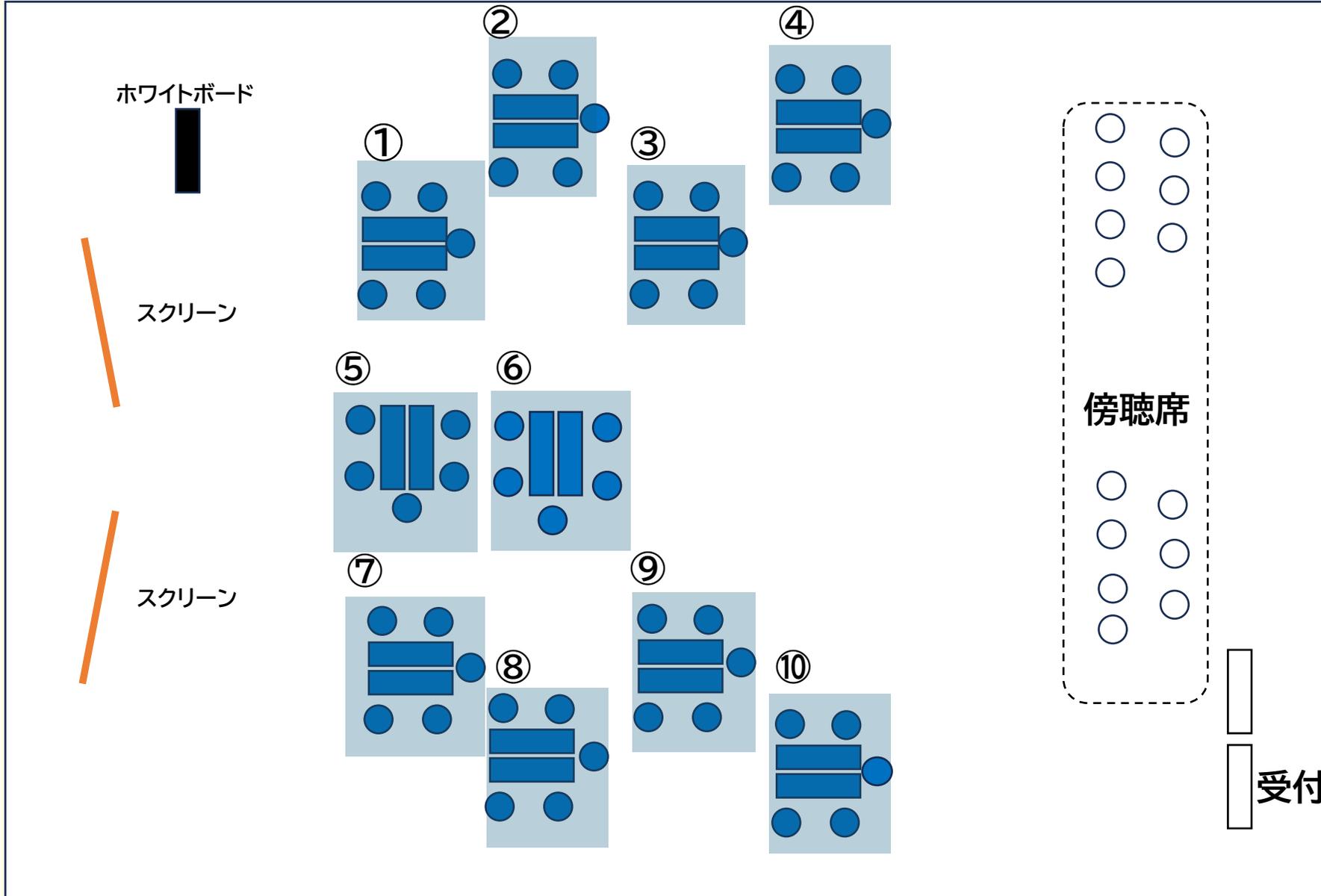
(気候変動に関する政府間パネル第5次、第6次評価報告書主執筆者)

### 略歴

- 東京大学教養学部卒業。同大学院総合文化研究科博士課程修了。博士(学術)
- 1997年より国立環境研究所に勤務  
同研究所地球環境研究センター気候変動リスク評価研究室長、地球システム領域副領域長等を経て、2021年より東京大学未来ビジョン研究センター教授。
- 東京大学大学院総合文化研究科広域システム科学系では2021年より客員教授、2023年より教授(兼務)

休憩

# 座席移動をお願いします



# カードゲームと講義を踏まえた 振り返りワーク

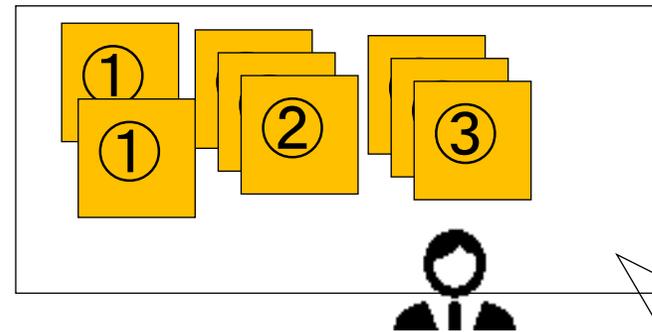
「付箋に書く」という作業を「各自で」行います。

お一人ずつ、好きな色の付箋を自由に選んでください。

①について各自で付箋に書き、手元に置く(2~3枚ずつが目安)

② //

③ //



手元に置きます

10分経過したら、一斉に模造紙に付箋を貼ります

# 模造紙に線と文字を書いてください

①ゲームの体験から得た学び

②講義を受けて理解が深まったこと

③今後取り組んでみたいこと

① ゲームの体験から得た学びは何か？

② 講義を受けて印象に残ったキーワードや、理解が深まったことは？

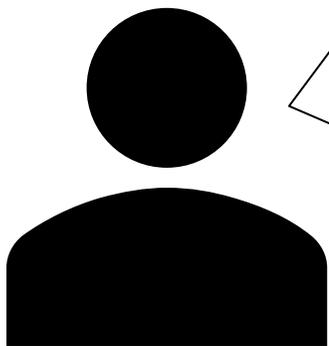
③ 今日の体験を、今後どんな行動につなげたいか？取り組んでみたいことは？

(視点の例)  
カーボンニュートラル達成の難しさ、利害調整の必要性、市民の立場の葛藤・ジレンマなど

(視点の例)  
講義を聞いて「なるほど」と思った話、印象的な事例など

(視点の例)  
職場や地域でできること、家族と話してみたいことなど  
今日の体験を誰と共有したいか

ゲームで協働の必要性を理解した



① ゲームの体験から得た学びは、協働の重要性でした。  
② は…

模造紙を眺めてみて  
「印象に残ったところ」を  
伝え合ってみましょう

※全員の発言量が均等になることを意識しましょう

# 本日の総括

閉 会

## 第1回

脱炭素を身近に感じよう！

2025年6月15日(日) 講師 江守 正多 先生

## 第2回

脱炭素な住まいについて考えよう！

2025年7月13日(日) 講師 宮田 征門 先生

## 第3回

脱炭素な移動について考えよう！

2025年8月24日(日) 講師 松橋 啓介 先生

## 第4回

脱炭素な街づくりについて考えよう！

2025年9月28日(日) 講師 倉坂 秀史先生

投票

## 第5回

目指せ！脱炭素な松戸市

2025年10月26日(日)

## 第2回テーマ

脱炭素な住まいについて考えよう！

### 【日時】

2025年7月13日（日）

13:00～17:00（12:40受付開始）

### 【場所】

キテミテマツド9階 アートスポットまつど

（住所：松戸市松戸1307の1）

本日と同じ

「ゼロカーボンアクションまつど」に目を通す  
⇒ 日常の中の脱炭素について意識する



次回のテーマ「脱炭素な住まいについて考えよう」に向け  
家庭で実施できそうな取組について考える



(出典)環境省

- ✓アンケートにご協力をお願いします。
- ✓お帰りの際にクオカードをお渡ししますので受付まで名札とアンケートをもっていらしてください。その際に、クオカードの受領を確認するために、サインをいただきます。
- ✓この会場は、18:00までご利用いただけます。  
参加者同士の交流の場としてご利用ください。